



発行・京都障害者スポーツ振興会
題字 芝田 徳造

陸上記録会

北部会場 丹波自然運動公園陸上競技場
南部会場 山城運動公園陸上競技場

陸上記録会の感想

高見 樹
(府立中丹養護学校)

今年の全京都総合スポーツ大会陸上の部では、1500メートルを走りまわりました。でも、自分なりの走りができなくて残念でした。

その後、この記録会のことと聞いて、記録会で「自分なりのいい走りが出てくるのなら」と思い参加しました。200メートル走とソフトボール投げに参加しました。この種目をするのは初めてです。200メートル走は26秒80といい記録が出たのでよかったです。二回目を走った時は、自己ベスト目指しました。二人で走ったので緊張して、一回目の記録を破ることができませんでした。とても悔しかったです。でも悔しかったのでまた一度走りました。

かったです。

ソフトボール投げは、52メートル60でした。もう少しいい記録を狙っていたので、これも残念でした。競技を待っている時に他の選手にボール渡しができる、楽しかったです。

記録会で友だちを作ろうと思っ話そうとしたけど、なかなか話すことができませんでした。来年の陸上大会で友達をたくさん作りたいです。

記録会では、いろいろな競技があつて、体験もあつて、陸上大会とは違っていろいろな種目ができる楽しかったです。

来年も記録会がたつたら、また出場したいです。そして、今回の経験をいかして、来年の陸上大会では、いいプレイして、いい記録を出したいです。

* * * * *

初めて競技用の車椅子を経験された人にも原稿を依頼していましたが、依頼していた人の事情により書いて頂けなくなりました。

10月30日(土)北部会場として、丹波自然運動公園陸上競技場。11月23日(祝)に南部会場として山城運動公園陸上競技場の400メートル公認陸上競技場を会場として実施しました。北部会場での開催日は季節はずれの台風が接近するという事で欠席者もあり、少しさびしい開催となりました。南部会場では天候に恵まれ多くの参加がありました。午前と午後の2回同じ競技を行い、昼食後、午後の競技が開催するまでの間の時間を利用して、スラロームや投擲競技の体験も行いました。

1000・2000・4000メートル走では、スターティングブロックを初めて使用する人には、スターティングブロックのセット方法、スタートのやり方などコーチから詳しく指導を受けました。

両会場とも初めて競技用車椅子を使用する人に、車椅子駅伝チームの選手や

コーチがぴったりと寄り添い、車椅子のこぎ方やコーナの曲がり方などをアドバイザーに教えていただきました。陸上大会ではない雰囲気を見られました。

ジャベリックスローなど投てき種目では、7種競技の現役選手であるコーチから、1人1人投げ方のアドバイスをされていました。記録会で使用したスラローム・ジャベリックスロー等の器具は、地域で身近に使ってもらえるように、福知山スポーツクラブとサン・アビリティーズ城陽に保管を依頼しました。
(編集子)

* * * * *

第22回全国車いす駅伝競走大会

開催日 平成23年2月20日(日)
午前11時30分スタート
コース 国立京都国際会館 京都
市西京極総合運動公園陸上競技場
距離 5区間 21.3キロ

行事予定	12月	14(火)	丹波障害者のスポーツのつどい	丹波自然運動公園	来月のつどいは 1 / 9 第2日曜日
		19(日)	227回障害者水泳のつどい	伏見港公園プール	
			城陽障害者スポーツのつどい	サン・アビリティーズ城陽	
京都府障害者スポーツ指導者研修会 11/27,12/4,11,18,1/8,9(1/9 以外は土曜日、京都市障害者スポーツセンターにて) (1/9 は日曜日、京都府立体育館にて) 京都障害者スポーツ振興会ホームページ TEL/FAX075-712-7010 http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/ (2010年12月5日に一部更新)					

スポ振ルネサンス (33)

〜心でつなぐ活動を〜

京都障害者スポーツ振興会

副会長 水谷 裕

今年も、振興会にとって良きこと悪しきこと、いろいろなことについて意見を述べてきました。

しかし、タイムリーの関係や字数等の関係もあって、書いてこれなかったところがいくつあつたので

それらの中で、どうしても、気になることがあり、書くことにしました。

まず、大会に係わるスタッフで開会式や閉会式での役割を持たない振興会のスタッフのことです。

大会などの事業でのそれぞれ分担された役割は、スタッフ各人がしっかりと行なっていたらいいことはいくらでもありません。開・閉会式時に、式典での役割を持たない振興会スタッフは、会場のサイドに並んでいるのを見たと、パツと見たところ、雑然と立っているという感じで並んでいて整列できていないのです。誰が見ても見苦しいというか、これからは試合に挑む選手にとつても見た目に良い印象を与えずテンションも

下がってしまおうと思うのです。

競技協会の人たちならこのような場面において、整然と整列をされるのを見て、見た目にも美しいし、いいものです。

なぜ、ピッチと整列できないのでしょうか。

やはり、こういった経験が少なく習慣になつていないということと、それを振興会として指導できていないからといえるのではないのでしょうか。

最初と最後、すがすがしい気持ちで始まり、終わるという環境づくりにも努めたいものです。

もうひとつは、振興会が直接・間接的に関係している大きな事業へ、学校単位での受け入れている学生ボランティアのことです。

以前からも、いっしょに事業を行っていた方たちから苦言を聞いていたこと、全体雰囲気が悪くなる」とか「手伝うどころか、かえってジャマになる」とかの声が聞こえてきていました。彼らのことについて、苦言などを少し挙げてみますと、

言われたことしかしない。ガラガラと動きが遅い。少し言っただくらいでは動かない。

少し作業を行なつたくらいでへたり込む。ヒマがあれば、しゃべつていたり、騒いでいたりしている。

最近の事例では、他のスタッフも動いていないのに仲間同士座つて喋っている。男女でイチャツイている。土足のままイスに足を上げて座る。

流行りか知らないが、ジャージをお尻までずらしている学生もいる。

などなど、常識的に見て目に余るのです。

振興会としては、障害のある人々のスポーツについて学び、支援してくれる若い人たちが増えることは、たいへんに喜ばしいこととであり、そのために、学生たちを受け入れ、実践の場を提供することは、やぶさかでないことは当然で、言うまでもないことです。しかし、先に述べたような、ただ単位を取ることを目的として参加して来るようにしか見えない

学生を受け入れることは、有形、無形の形で事業関係者のみならず、障害のある人々に迷惑をかけることもに、真面目に活動していただいているスタッフの善意を踏みにじつてしまつていう意味から受け入れるべきではないと考えます。



第21回全京都車いすハンドボール大会

部	順位	結果
Aゾーン	優勝	福知山 G M W
	2位	ドルヒイン
	1位	日吉ヶ丘 L C
	0勝2負	オープン
Bゾーン	優勝	楽楽ジャガーズ
	2勝0負	オープン
	0勝0負	伏見クラブ
	0勝2敗	オープン

部	順位	結果
ハンドインハンド	1勝1敗	
0勝2敗		
Cゾーン	優勝	ドリーマーズ
	2勝0敗	福知山 ドッコイセ
	1勝1敗	オープン
	0勝2敗	よさのうみチャレンジャーズ
	0勝2敗	オープン

部	順位	結果
優勝	ドリーマーズ	2勝0敗
2位	福知山 G M W	1勝1敗
3位決定戦	ハンドインハンド	1勝

部	順位	結果
優勝	笑福亭一門	
2位	西総合	
3位	よさのうみアイアイ	

